



渋谷に  
衝撃  
アート

# 6万粒のプチプチ全粒に、 注射器でインク注入！ 描かれた動物たちがつぶされた!?

- 約6万粒、世界最大級のプチプチアート
- どの粒に、どの色を注入するか 識別アプリを開発
- ヘアジェル(環境配慮型)を混ぜた、ドロドロ垂れるインクも開発
- 注射器で、一粒一粒に手作業で注入



PROBLEM

## 恐竜絶滅以来、6600万年ぶりの大量絶滅

実は現代は、6600万年ぶりの大量絶滅期。人間の心地いい暮らしが美しい生態系をつぶしていた。トヨタは、大規模な森づくりや里山保全など、長年、自然と共生する社会づくりを促進。しかし「環境を守る」という当然の活動だからこそ、強く自分ゴト化させる手法でないと取組への共感や、環境意識に変化を与えることは難しかった。

IDEA

## 巨大アートをつぶすという衝撃の結末に

人の多い渋谷駅地下で巨大アートを制作。まず、6万粒のプチプチに注射器でインクを注入。世界最大級のプチプチアートで、壮大な生態系を描いた。次に完成したアートをつぶすという衝撃の展開に。人間が何気なく自然をつぶしていることをプチプチで表現。さらに映像化して公開。1つの施策で3段階の訴求を行った。

RESULT

## 現場は常に人だかり。テレビやネットでも

目の前の異様なアートに、通行人が次々と足を止めた。テレビやネット42メディアに取り上げられ、689件のSNS投稿。メディアからは「生態系のつぶれやすさをプチプチで表現するのは斬新」「1つのアートが前半と後半で全く違うものになるのは驚き」などの声が届いた。

